

労働保険の年度更新のお知らせ

平成20年度の労働保険の年度更新の時期がまいりました。

平成19年度分の確定保険料と、平成20年度分の概算保険料の申告・納付手続を「労働保険確定・概算保険料申告書」により5月20日(火)までに行っていただきますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

徳島労働局 労働保険徴収室
☎ 088 - 652 - 9143

5月 まちの相談カレンダー

1日	木	心配ごと相談 (9:00~12:00) 日和佐老人福祉センター 行政相談 (9:00~12:00) 日和佐老人福祉センター
8日	木	心配ごと相談 (9:00~12:00) 日和佐老人福祉センター
13日	火	心配ごと相談 (13:00~15:00) 地域交流支援センター 人権相談 (9:00~12:00) 隣保館
14日	水	行政相談 (13:00~15:00) 由岐老人福祉センター
15日	木	心配ごと相談 (9:00~12:00) 隣保館
20日	火	心配ごと相談 (13:00~15:00) 地域交流支援センター
22日	木	心配ごと相談 (9:00~12:00) 日和佐老人福祉センター
27日	火	心配ごと相談 (13:00~15:00) 地域交流支援センター
29日	木	心配ごと相談 (9:00~12:00) 日和佐老人福祉センター

町民文芸

由岐句会

鯉五郎いくたび跳ねて潮満ちくる
恋叶うとみくじに出たり四月馬鹿
四月バカ漁の夢見る余生かな
草餅を口いっぱいに頬張る子
二階まで何をしに来た四月馬鹿
すぐばれる作り話や四月馬鹿
老いらくの恋の破れし四月馬鹿
風光る沖に向く墓ねんころに
四月馬鹿かつぐ気分もピンク色
四月馬鹿昨日の事を忘れけり
セールの言葉巧みや四月馬鹿
葱坊主添えて活花整えり
今日だけの嘘を育てて四月馬鹿

木岐句会

霊山の鐘の余韻や白椿
老斑の手の裏おもて啄木忌
瑜祇塔の照明に映ゆ夜の桜
椿山木の間に青き海透けて

日和佐短歌会

車窓より生家の見えて庭先に父母あることき紅梅の咲く
さえずりて裏山越しにほのぼのと春告げくれる鳥の愛らし
我が植えし杉はいつしか大木に山の公害花粉を宿す
一歩一歩ふみしめながらウオーキング重ねる年を若くありたい
海からの潮の香りを運びくる風に吹かれて心安らぐ
ありなしの風に薔薇の芽ゆれており路地に音なき昼の狭庭に
早咲きの桜今年もおすそ分け向三軒両隣へと
そのかみの難流しの古事さながらに女童乗せし小船下り来

投稿(短歌)

いつしかにひらく四枚の花びらの丸まりてゆく菜の花ばたけ
遥なる里の山並み霞み来てさえずり遠きうぐいすの声

夕映えに枝垂れ桜の花燃える
師の句集開けて一ト日や春しぐれ
二三戸の大蛇の里や梅古木
花筏途方に暮るる淀み川
マラソンの走者道ずれ桜南風
万蕾の天指して立つ山つつし
春夕焼染まる長崎みなとかな
山里の春を迎えて残り雪
戸板屋根ドラム打つこと菜種梅雨
百千鳥奏で安らく島の墓地

日和佐句会

花筏風の船頭待ちいたり
一団の遍路に磴をゆずりけり
若桜囲みて浜のとなり組
帰郷子へみどりあざやか若布汁
春耕やか黒なる土匂いたつ
空洞を鏝う皮よりひこばえす

投稿(俳句)

さくら湯を入れて一人の午後三時

田川 幸枝
鈴木テルエ
栗林 和子
中野 瑛子
福井 郁子
本庄たゑ子
豊崎マツエ
谷崎 吉加

下町 昭
船越 儀雄



町民文芸のコーナーに掲載を希望される場合は、総務企画課(☎77-3611)まで連絡をお願いします。原稿は毎月10日までに提出してください。

藤 紀代美

田川 幸枝
本庄 潮乃
中川 美鈴
白河 輝女
福井 咲希
岡本 真砂

名田みや子
浜名 文子
山下美千子
青山 幸子
湊 とおる
勝瑞 高春
坂井 清
山下 恒夫
谷 嘉市
青山 文夫